

平成17年度第6回評議会議事録

日時：平成17年9月16日（金） 17：08～20：29

場所：JPF。ただし、Ⅲ. 議事のうち2. から3. の審議（これらの審議にあたって予め申請団体の説明を受ける場合を除く。）にあたって、評議員（NGOユニット枠を除く）、アドバイザー及び事務局員は大手町ビル6階の670区B会議室に移動した。

出席：評議員

外務省 : 城守 茂美（上村司評議員代理）
経団連 : 林 寛爾（Ⅲ. 議事のうち1. から6. と8. のみ出席）
三菱財団 : 石崎 登
学識経験者 : 中村 安秀
PWJ : 大西 健丞（NGOユニット枠）
AAR : 堀江 良彰（NGOユニット枠）

評議会アドバイザー

広島県 : 坂上 隆士
社会貢献担当者懇談会 : 森 信之

評議会ゲスト

外務省 : 町田
学生ネットワーク : 石川
ICA : 佐藤
JEN : 赤堀
PWJ : 永野、金丸、柴田
SVA : 三宅
WFP : 伊藤
WVJ : 池田、牧野

オブザーバー

AAR : 坪井
IPAC : 池上（Ⅲ. 議事のうち9. から出席）
JCCP : 寺垣
JMAS : 奈良
SCJ : 鈴木

事務局 : 高松、吉田、出原、佐藤(美)、谷口、菊池、田口

座長 : 三宅 隆史

I. 定足数確認

評議員定数6名のうち、出席評議員数6名をもって定足数を確認した。

II. 配布資料確認

1. 事務局：第6回JPF評議会次第
2. 事務局：議案1. 平成17年度第5回議事録の承認
3. 事務局：平成17年度第5回評議会議事録（案）
4. 事務局：議案2. リベリア人道支援プロジェクト（第4期）にかかる事業計画の承認
5. 事務局：外務省供与資金の財務報告・民間資金の財務報告
6. 事務局：リベリア第三次人道事業のモニタリング報告（案）
7. PWJ、WVJ：リベリアの現況とJPFリベリア事業第4期実施の必要性について
8. PWJ：ロファ州西部3郡における 帰還民支援事業計画書
9. WVJ：グランド・ケープ・マウント州 難民・国内避難民帰還支援事業計画書
10. 事務局：議案3. スマトラ島沖地震被災者支援プロジェクト（第1期）にかかる事業計画変更の承認
11. PWJ：事業遡及変更申請
12. 事務局：議案4. イラク人道支援プロジェクトにかかる収支報告の承認
13. 事務局：イラク支援事業のモニタリング事業収支計算書
14. 事務局：議案5. リベリア人道支援プロジェクト（第2期）にかかる事業報告及び収支報告の承認
15. 事務局：リベリア関係支援事業状況
16. WVJ：グランド・ケープ・マウント州 難民・国内避難民帰還支援事業報告書
17. 事務局：議案6. スマトラ島沖地震被災者支援プロジェクト（第1期）にかかる事業報告及び収支報告の承認
18. 事務局：スマトラ島沖地震関係支援事業状況
19. WVJ：インド津波被害緊急支援報告書
20. 事務局：議案7. 固定資産の除却の承認
21. JEN：固定資産除却申請
22. 事務局：議案8. 平成17年度ジャパン・プラットフォーム第2次補正予算の承認
23. 事務局：平成17年度第2次補正予算（案）
24. 事務局：経団連との会合メモ
25. ADRA、ICA、PWJ：米国ハリケーン「カトリーナ」による被害と支援の必要性について
26. 事務局：メディア露出記事（Mainichi INTERACTIVE 地域ニュース 平成17年9月15日、国際協力プラザ9月号、FM CO・CO・LO9月4日OA分）
27. 事務局：ピース・ベンチャー フォーラム ―平和コミュニティ創造に向けて―（案）
28. 事務局：“UNOPS ビジネスセミナー” ご案内
29. 中村評議員：Public Health Impact of Disaster on Children

Ⅲ. 議事

1. 平成17年度第5回議事録の承認について

事務局作成により上程された平成17年度第5回議事録（案）を全会一致で承認した。

2. リベリア人道支援プロジェクト（第4期）にかかる事業計画の承認について

① PWJ：ロファ州西部3郡における 帰還民支援事業（政府資金）

② WVJ：グランド・ケープ・マウント州 難民・国内避難民帰還支援事業（政府資金）

申請団体より配布資料に基づき計画内容の説明がなされた。その後、評議員、アドバイザー及び事務局員のみで審議した結果、政府支援金を原資とするJPFの事業としては第4期を最後とし、その後は他の財源への移行を前提とすることを示す資料の提出を求めた。その資料をもとに外務省は、JPFリベリア人道支援第4期の可能性について検討し、第4期支援事業へ政府支援金を支出することが可能となった場合には、直ちに申請書の確認作業を開始し、電子メールによる決裁を行うこととした。

3. スマトラ島沖地震被災者支援プロジェクト（第1期）にかかる事業計画変更の承認について

① PWJ：事業遡及変更申請（政府資金）

申請団体より配布資料に基づき事業遡及変更内容の説明がなされた。その後、評議員、アドバイザー及び事務局員のみで審議した結果、本件については外務省による内容精査が必要との判断に到り、全会一致で同省による持ち帰り審査に承認の可否を付託することとした。

4. イラク人道支援プロジェクトにかかる収支報告の承認について

① 事務局：イラク支援事業のモニタリング事業収支報告（政府資金）

事務局より配布資料に基づき説明がなされ、審議の結果、全会一致で承認した。

5. リベリア人道支援プロジェクト（第2期）にかかる事業報告及び収支報告の承認について

① WVJ：グランド・ケープ・マウント州 難民・国内避難民帰還支援事業報告（政府資金）

申請団体より配布資料に基づき説明がなされ、審議の結果、全会一致で承認した。

6. スマトラ島沖地震被災者支援プロジェクト（第1期）にかかる事業報告及び収支報告の承認について

① WVJ：インド津波被害緊急支援報告（政府資金）

申請団体より配布資料に基づき説明がなされ、審議の結果、全会一致で承認した。

7. 固定資産の除却の承認について

① JEN：固定資産除却申請（政府資金）

申請団体より配布資料に基づき説明がなされ、審議の結果、外務省の承認手続きを経ることを条件として、全会一致で承認した。

8. 平成17年度ジャパン・プラットフォームNGOユニット第2次補正予算の承認について

① 事務局：平成17年度第2次補正予算（案）（継続審議）

事務局より配布資料に基づき説明がなされ、審議の結果、全会一致で承認した。

9. ガバナンス改革について

WVJ池田氏より進捗状況の説明と併せて、NGOユニット理事会としては定款改定のため10月中に臨時総会を開催したいと考えている旨の申し入れがあった。これを受けて協議した結果、今後のガバナンス改革の方向性について評議員等が検討作業に参加する必要性を確認した。

10. 助成審査諮問委員会について
城守評議員代理より本件につき審査プロセスの私案を提示。同案について改めて議論することとなった。
11. 助成事業計画変更の取りまとめについて
事務局より助成事業計画変更がない旨の報告がなされた。
12. 米国南部ハリケーン・カトリーナによる被災者支援への関心表明について
ADRA、ICA、PWJを代表し、ICAより配布資料に基づき関心表明がなされた。協議の結果、関心のあるNGOは事業計画書を準備すること、事務局は対応策の案を作成することとした。
13. リベリア人道支援モニタリグ報告について
事務局より配布資料に基づき報告がなされた。
14. JPF設立5周年記念イベントの実施について
事務局より9月14日開催の京都におけるイベントに150名程度の参加者があった旨の報告、及び配布資料に基づき5周年記念イベントに関するメディア露出の報告がなされた。また、広島県坂上氏より10月23日（日）広島においてイベント開催する旨の報告がなされた。
15. 次回評議会の開催日時・会場について
10月14日（金）17：00よりJPF事務局において開催することとした。
16. 「Public Health Impact of Disaster on Children」について
中村評議員より寄稿した医師会雑誌の案内がなされた。
17. イラク人道支援要員の募集について
事務局より菊池慎吾氏を採用した旨の報告がなされた。
18. UNOPS ビジネスセミナーについて
事務局より参加案内がなされた。

以上